

教科(科目)	家庭 (家庭総合)	単位数	2単位	学年(コース)	2学年(コース)
使用教科書	実教出版『新家庭総合 パートナーシップでつくる未来』				
副教材等	実教出版『新家庭総合 パートナーシップ学習ノート』				

### 1 学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。

### 2 指導の重点

これまでの生活経験が少なくてもこれからの自立生活に役立てられるように、  
 ①人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することを目指します。  
 ②学習内容を科学的・体験的・総合的に理解することを目指します。  
 ③家庭や地域の中から問題を見だし、それを解決・評価・改善し、生涯を見通して課題を解決する力を養います。

### 3 指導計画

月	単元名	教材	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4	○食生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・実習を通して調理に必要な技術を習得する。 ・食品の衛生管理や表示について理解する。	7	提出物 授業の取組
5	○食生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・実習を通して調理に必要な技術を習得する。 ・栄養と食品のかかわりについて理解する。	7	提出物 授業の取組
6	○学校家庭クラブ活動	教科書 配布プリント 学習ノート	・保育実習に向けて、事前学習をする。 ・保育実習を通して異世代と交流する。 ・保育者として乳幼児とかかわる。	8	提出物 授業の取組
7	○定期テスト ○食生活をつくる ○ホームプロジェクト	教科書 配布プリント 学習ノート	・実習を通して調理に必要な技術を習得する。 ・食生活の多様化や環境の変化、食の安全に関する基礎的な知識を理解する。 ・夏季休業中にホームプロジェクトを实践する。	6	提出物 授業の取組 定期テスト
8	○ホームプロジェクト	教科書 配布プリント 学習ノート	・ホームプロジェクトの实践発表をする。	2	提出物 授業の取組
9	○食生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・実習を通して調理に必要な技術を習得する。	8	提出物 授業の取組
10	○住生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・生活を見直し、防災計画を立てて実践する。	8	提出物 授業の取組
11	○住生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・住居の機能、住空間について学習する。	8	提出物 授業の取組
12	○定期テスト ○住生活をつくる	教科書 配布プリント 学習ノート	・住生活と環境のかかわりについて考える。	6	提出物 授業の取組 定期テスト
1	○生活設計	教科書 配布プリント 学習ノート	・生活設計の立案を通して、生涯を見通した自己の生活について主体的に考える。	8	提出物 授業の取組

2 ・ 3	○生活設計 定期テスト	教科書 配布プリント 学習ノート	・生活設計の立案を通して、生涯を見通した自己の生活について主体的に考える。	2	提出物 授業の取組 定期テスト
-------------	----------------	------------------------	---------------------------------------	---	-----------------------

計70時間 (50分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・定期テストの他に小テストを実施することがあります。
- ・授業の内容をノートやプリントに写す時は、自分なりのメモや考えも書き込むようにしましょう。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとしている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し工夫している。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などに関する技能を総合的に身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などに関する知識を総合的に理解している。

以上の観点を踏まえ、

- ・授業態度
  - ・教員が配布する授業プリント(板書に加えて、自分なりのメモや考えが書いてある、感想がきちんと記入してある等)
  - ・実習時のノートやレポート(記載が十分であり、考察等が含まれる内容である等)
  - ・作品提出(提出期限、作業が丁寧で正確である等)
- などから、総合的に評価します。

#### 6 担当者からの一言

大人になる準備として大切な学習内容ばかりです。1時間ごとの授業を大事にしましょう。そのために、休み時間中に教科書等の準備を済ませ始業のチャイムを待ちましょう。

これからは、自身や社会にさらに関心を持ち、家庭科の学習が終わる頃には「自ら課題を解決する力」がついていることを目指しましょう。